



「考え、議論する道徳」の授業をどう創る？

小学校道徳科 | 講座 文部科学省 浅見哲也調査官

道徳科における
主体的・対話的で深い学び
で大切なこと

- ・問題意識をもつ
- ・自分との関わりで捉えて考える
- ・多面的・多角的に考える
- ・自らを振り返る
- ・自己の生き方について考えを深める

「新学習指導要領を踏まえた指導の充実」と『「考え、議論する道徳」の授業づくり』について分かりやすくお話ししていただきました。

道徳科となった経緯、変わることで変わらないこと、道徳科の授業を行う前提として学級経営の充実を図ることや児童生徒の実態を把握しておくことの必要性などについて学ぶことができました。また、道徳科における主体的・対話的で深い学びの実現を図るための大切なポイントや、改善が必要な道徳科の授業の例を示していただき、様々な新しい言葉に踊らされずに、道徳科の目標に示されていることをストライクゾーンとして授業を構想することの大切さを確認することができました。



改善が必要な道徳の授業の例

- ・合意形成を図る道徳
(みんなが同じ価値観を持つように仕向けている)
- ・押しつけ道徳(児童生徒の多様な価値観を大切にしていない)
- ・読み物道徳
(自分に結び付かず、教材の中の話に終始している)
- ・活動あって学びなしの道徳

道徳科の授業で大切なこと
道徳科のストライク・ゾーンは？



道徳科の評価は何のため？

教育センターWeb をご活用ください

学習指導要領解説には、道徳性の評価に関して、教師と児童生徒の温かな人格的な触れ合いに基づいて、共感的に理解されるべきと示されています。また、その上で、児童生徒が自らの成長を実感し、更に意欲的に取り組もうとするきっかけとなるような評価を目指すことが求められています。

私たち教師は、毎週行われる学習の中で、児童生徒の学びの姿や発言、言葉に成長を感じ、「いいね」「すばらしいね」と児童生徒を「認め、励ます」ことが大切です。そのために、児童生徒のよさが引き出せる手立てや発問の工夫が必要です。

教育センターWeb では、「平成29年度個別実践研究(小・中学校道徳科)」の中で評価に関するおすすめコンテンツ等を紹介しています。右の画像(バナー)をクリックするか、QRコードをスマートフォン等で読み取るとご覧いただけます。日々の実践に是非、ご活用ください。

Link! 平成29年度 佐賀県教育センター「個別実践研究」(小・中学校道徳科)

児童生徒の道徳科における学びを道徳的実践につなげるための評価の工夫 - 「心の学び記録」と「道徳ノート」の活用を通して-

道徳科の全単元に向け、

評価に関するおすすめコンテンツ

「心に響いた」(小学6年生の実践) | 「道徳ノート」(小学6年生の実践) | 「道徳ノート」(中学1年生の実践)

本研究における評価の進め方 | 単元評価の評価例 | 一単元の評価例

平成29年度個別実践研究(小・中学校道徳科)

このページの記事についての問い合わせ先 短期研修担当 0952-62-5212(直通)

研修講座のご案内

学力向上や研究推進におすすめの講座です！

学習状況調査の分析・活用講座

2月5日/2月8日

〔分析編〕と〔活用編〕の2つの講座を教育センターにて実施します。〔分析編〕では、自校データの成果と課題を把握するプロセスや指導改善に向けてのアイデアを、〔活用編〕では、自校での分析結果の共有から学力向上に向けた手立ての検討及び決定までのプロセスを学ぶことができます。

内容	期日	時間
学習状況調査の分析・活用講座〔分析編〕	2/5(火)	13:30～16:30
学習状況調査の分析・活用講座〔活用編〕	2/8(金)	13:30～16:30

学力向上対策コーディネーターの先生方へ
次年度の校内研究推進に向けて受講をお勧めします。

校内研究の推進・充実講座

2月15日

研究を推進していく際に、知っておきたいことや次年度に向けて準備しておきたいことを学ぶことができます。実践発表から、具体的な手立てを知ることもできます。



内容	期日	時間
校内研究の推進・充実講座	2/15(金)	9:00～16:30

管理職の先生方へ

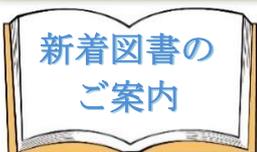
次年度の校内研究の中核となられる先生方の受講をお勧めします。

「研修講座」についての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212 (直通)

図書資料室から

校内研究や授業実践にお役立てください



教育センターの図書資料室では、教育に関する様々な書籍、新聞、雑誌、各教育機関発行の資料、研究紀要、郷土資料等を多数所蔵しています。最新の教育情報に触れられる書籍が、今年度72冊加わりました。(右のQRコードをスマートフォンで読み取ると、ご覧になれます。)



(新着図書一覧)

「おすすめ図書」をリニューアル

教育センターの各教科・領域担当が、図書資料室の蔵書から選んだ各教科・領域ごとの「おすすめ図書」です。新しく「特別活動・学級経営」「図工・美術」「高校教育」「技術・家庭」も加わりました。



(おすすめ図書)



この記事についての問い合わせ先

教育課程支援担当 0952-62-5238 (直通)

1月2月のサタセン

1月と2月上旬に実施する「サタセン」(土曜日に教育センターで行う自主参加の研修会)の概要を紹介します。詳細は、各担当から学校へ案内します。

各校種・教科等の担当へ各自で直接お申込みください。(管理職を通しての申込みではありません)

校種・教科等	期日	時間	テーマ・内容等	連絡先・担当者
小・中学校音楽科	1/12	14:00～16:30	卒業式に向けて！歌唱指導の工夫	TEL.0952-62-5238(香月)
中学校英語科	1/19	14:00～16:30	単元を見通した授業づくり	TEL.0952-62-5212(佐藤)
小学校国語科	2/2	9:30～12:00	「学びどき・教えどき」 講義 達富 洋二 教授	TEL.0952-62-5214(橋本)
中学校国語科	2/2	14:00～16:30	「実践に学ぶ 授業づくりのポイント」 講義 達富 洋二 教授	TEL.0952-62-5212(岩瀬)
小・中学校音楽科	2/2	14:00～16:30	知って安心！ 音楽科における学習評価の進め方	TEL.0952-62-5238(香月)
小・中学校道徳科	2/2	14:00～16:30	「ST佐藤先生と学ぼう」 お話とQ&A	TEL.0952-62-5212(平川)
中学校社会科	2/9	14:00～16:00	社会科の授業づくりや情報交換会	TEL.0952-62-5214(山田)

「サタセン」についての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212 (直通)



【おしらせ】 ミネルバ(2月号)は、2月12日(火)配信予定です。